

1. 次期の見通し

当社は、本日、経済産業大臣に対して電気料金の値上げを申請いたしました。今後、国による審査が行われることとなります。

また、泊発電所の発電再開時期につきましては、原子力規制委員会が制定する新規制基準への対応などにより、依然として見通すことができない状況にあります。

このため、現時点において電灯・電力収入や火力発電所の燃料焚き増しに係る費用を想定できないことから、売上高、営業損益、経常損益、当期純損益を連結・単独ともに「未定」といたします。

今後、業績を見通すことが可能となり次第、速やかにお知らせいたします。

販売電力量は、定着した節電の影響が見込まれますが、平成24年度に節電のご協力や自家発電の稼働増により需要を抑制いただいた影響の反動などにより、対前期伸び率1.5%程度の316億kWh程度となる見通しです。

次期の配当金につきましては、中間配当は現状の財務状況を踏まえ無配とさせていただく予定です。また、期末配当は業績を見通すことができないことから「未定」とさせていただきます。